

YMCAいきいき倶楽部プログラム

奈良街道 1

2016.10.29



大阪高麗橋を起点に生駒山暗峠を越え奈良春日大社へ続く街道。実は「奈良街道」は伊勢まいりにも利用され、途中から伊勢本街道につながっています。江戸時代の伊勢詣は庶民にとっての大イベントとして憧れの旅でもありました。今回、森ノ宮から出発して玉造神社・二軒茶屋跡を経て深江方面まで歩きました。深江は昔より宮中に献上する菅笠づくりの集落も有りました。



お伊勢参りの出発地、玉造稲荷神社にて記念写真です。



二軒茶屋跡石碑。大坂の町から暗越奈良街道の出発の地です。当時「つるや」「ますや」の二軒の茶屋が建ち人々が見送りや休憩をした場所。



新たに暗越奈良街道の銘板ができた今里周辺です。近年の街道ブームで結構知られた場所です。



なんと！熊野大神宮が街道筋にありました。江戸時代には大坂城代就任の際には、必ず参拝を行うほど格式が高い神社です。



菅笠保存会の方が復元された菅田。保存会の方々に伊勢神宮式年遷宮の折、大菅傘をご奉納されました。



人間国宝「角谷 一圭」生家、茶釜の創作活動に生涯を捧げた。

皆様、ご参加ありがとうございました。
大阪YMCAエイジングセンター